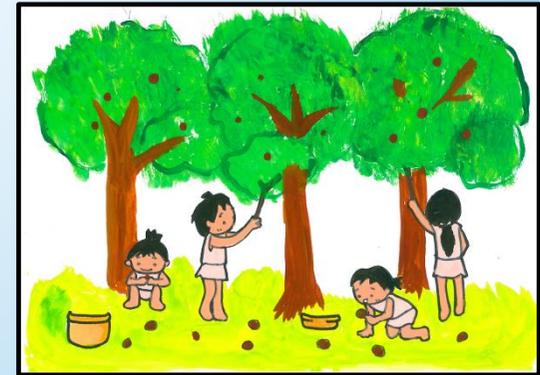
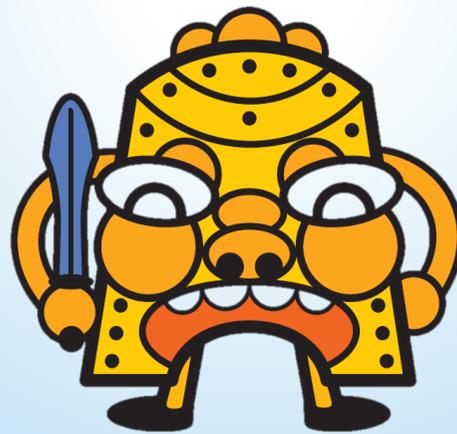


きゅうおにとタイムトラベル

じょうもんじだい だいぼうけん
「縄文時代へ大冒険」



しゅっぱつ
さあ！出発だよ！！



きょう いま いじょうまえ じょうもんじだい
 今日は、今から3000年以上前の縄文時代にやってきたよ。

ひとびと だいしぜん なか く
 人々は、大自然の中で暮らしているようだ。

せいかつ けんがく
 どのような生活をしているのか、見学にいこう。



はこ おとこ ひと
イノシシを運んでいる男の人たちがいるよ。イノシシは、どうやって
つかまえたのだろう。どんな道具をつかっているのかな。
か ようす み
狩りの様子を見にいくよ。



ゆみや
弓矢をつかっているね。

や さき いし や どうぐ どうぶつ めいちゅう
矢の先に石でできた「矢じり」という道具をつけて、それを動物に命中させる
そうだよ。動物は動きがはやいから、犬と一緒に落とし穴に追い込んでつかま
えることもあるそうだ。



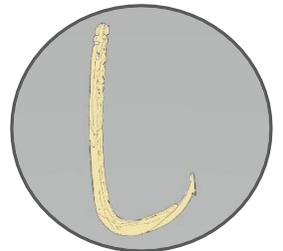
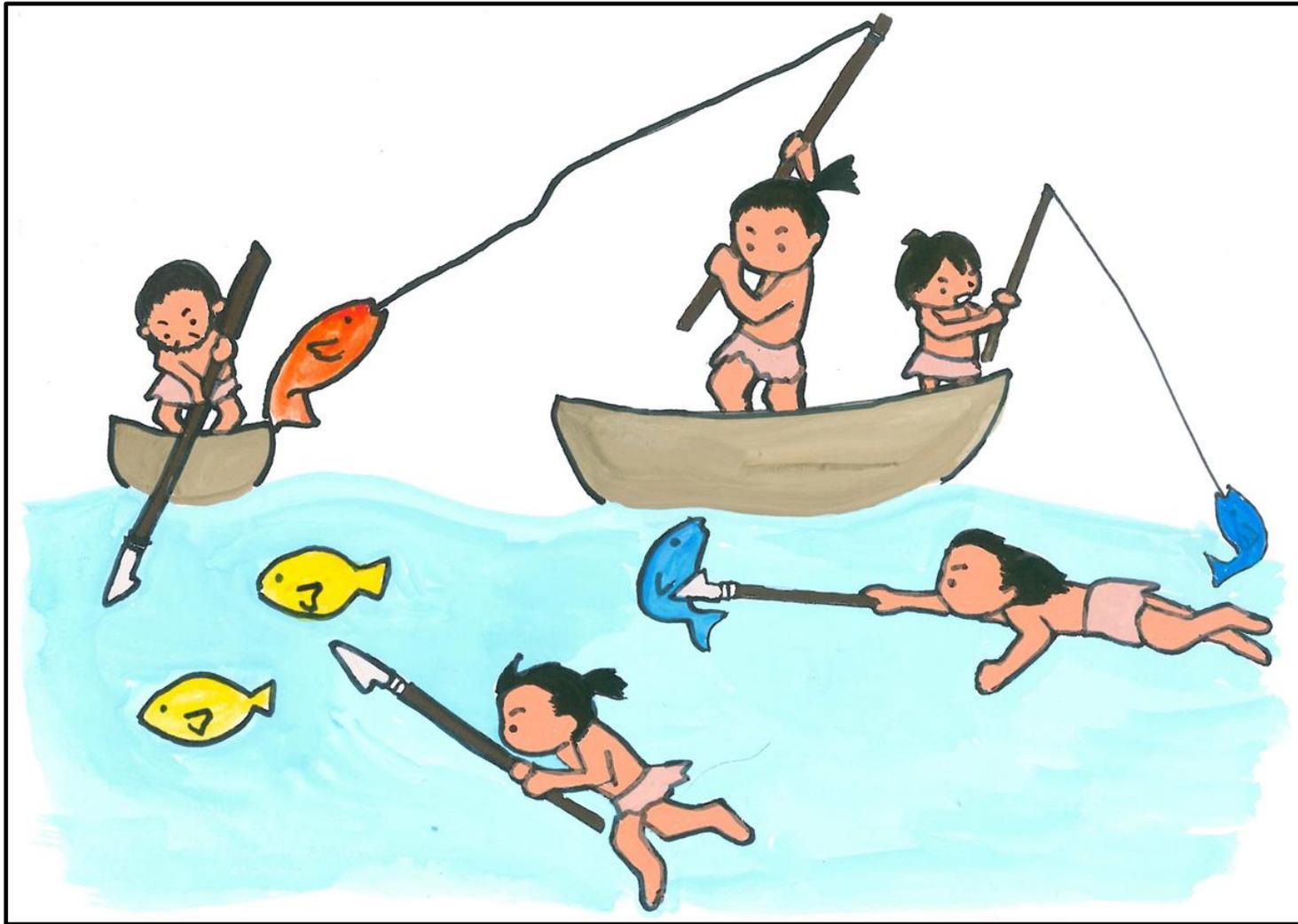
や
矢じり



つぎ すなはま む ひと
次は砂浜へやってきたよ。向こうに人がいるからいってみよう。

なるほど、かいをとっているのか。いま おな た
知らなかったよ。狩りも貝とりも、みんなできょうりよく協力しているね。





ばり
つり針

うみ 海にもやってきたよ。モリやつりざおをつかって、さかな 魚をとっているね。

つりざおには、どうぶつ つの ほね ばり 動物の角や骨でできた「つり針」がつかわれているようだ。

どうぐ ぜんぶ て おお しょくりょう え くふう 道具は全部手づくり。多くの食料を得るために、いろいろ工夫しているね。



つぎ ^{もり} 次は、森にやってきたよ。木の実がたくさんだ。

木の実で何をつくるのかな。ムラには、木の実を調理している人が
いるそうだよ。いってみよう。





インタビューしてみるよ。集めた木の実は、どうやって食べるの？



まず、ひろってきた木の實を太陽に当ててかわかすの。それから、水につけて灰汁を抜くわ。そして、石ですりつぶして、水を加えながらお団子みたいに練っていくの。最後に、焼いたり蒸したりしてできあがりよ。



今でいう、パンやクッキーみたいにして食べていたんだね。



しりょうかん てんじ
資料館に展示している「木の實をすりつぶす石皿」と「すり石」に
そっくりだよ。

おいしく食べるために、つくり方も工夫しているね。





ところで、^た食べ物^{もの}を^に煮^むたり蒸^{どうぐ}したりする^{どき}道具(土器)は、どうやってつくるか
しているかい？

^{しりょうかん}資料館にも^{しゃしん}写真のような^{どき}土器が^{てんじ}たくさん展示^{かた}されているから、^きつくり方を聞
いてみたよ。



① ^{すな}砂をまぜた^{ねん}土をよくこねて、^{なか}中にはいっている^{くう}空気を出す。

② ^{ねん}土を丸く^{ひろ}広げて、^{そこ}底の^{ぶぶん}部分をつくる。

③ ^{ひも}ひも状に^の伸ばした^{ねん}粘土を^{そこ}底から^つ積み^{かさ}重ねる。

④ ^て手や^{かたち}へらで^{なわ}形をととのえ、^{ぼう}縄や^{ぼう}棒などでも^{よう}ようをつける。

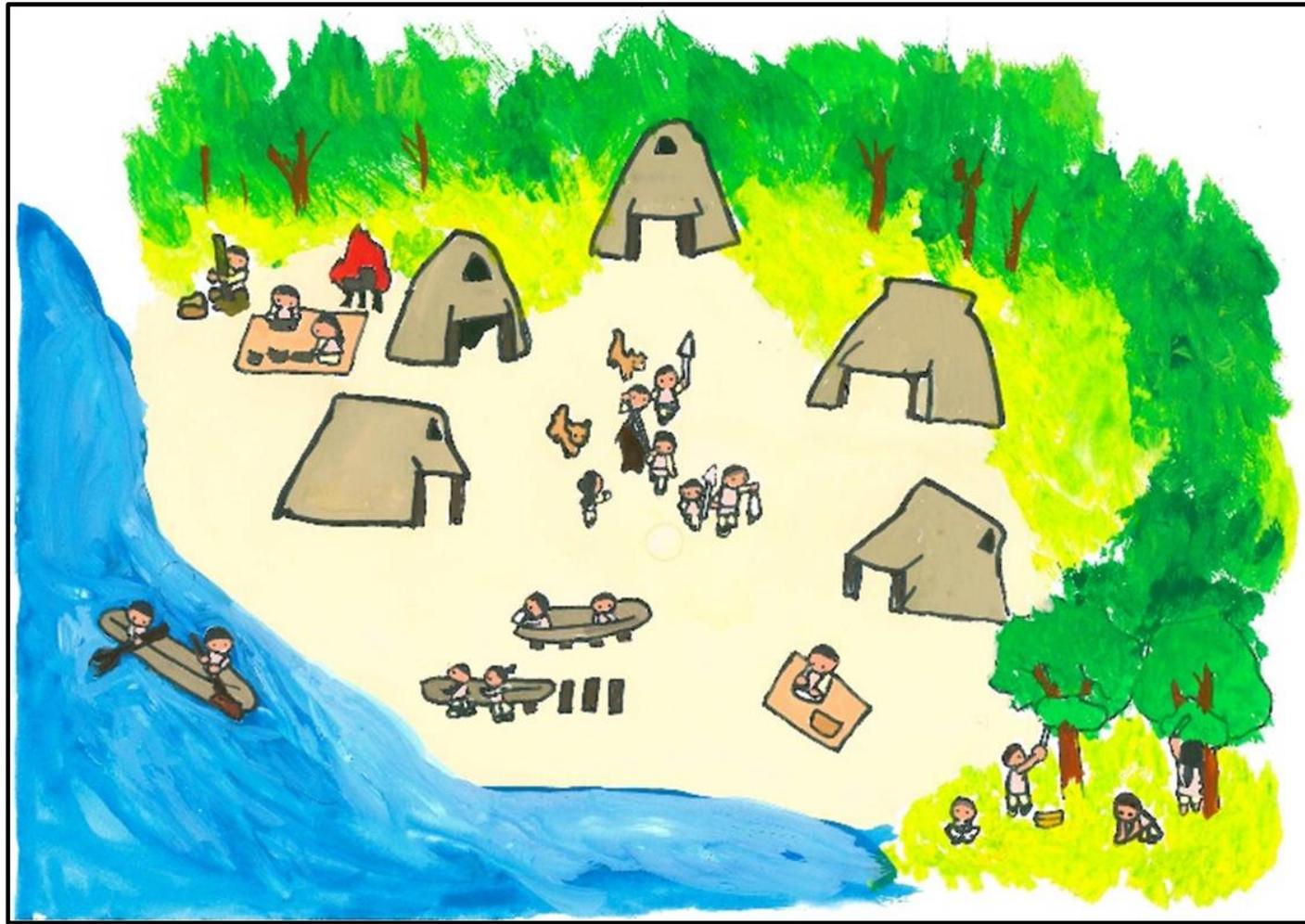
^{さいご}最後に、^ひ日かげで^{しゅうかん}2週間ぐらいかわかして、^{そと}外で^や焼いたら^{できあ}出来上がりさ。





さいごに、^す住んでいる家を見学して帰ろう。^{いえ}5~6人ぐらいの^{かえ}家族で^{にん}住んでいる、^{かぞく}
^{たてあなじゅうきよ}竪穴住居だね。^{くさ}カヤという草で^や屋根をつくり、^{なか}中で^ひ火を^{ちょうり}たいて調理できるように
 なっているよ。^ひ火を使っているから、^{つか}寒さをしのぐことができるね。^{さむ}





おとな こ ちから く ちえ やく た
 大人も子どもも力をあわせて暮らしをささえていたよ。知恵をしぼり、役に立つ

どうぐ はつめい せいかつ ゆた
 道具をたくさん発明しながら、みんなで生活を豊かにしたんだね。

ひとびと いま く ひと
 こうした人々のがんばりがあったからこそ、今の暮らしがあるんだ。ぼくも人と

きょうりよく くふう どりよく せいかつ
 協力しながら、工夫や努力を重ねて生活していきたいな。 (おわり)



令和3年度も、「きゅうおにとタイムトラベル」の
てんじ
展示がおこなわれます。
み き ま
ぜひ見に来てね。待っているよ。

